

美術と文学の交流

# 麻生三郎の装幀・挿画展

Book Designs and Illustrations by ASO Saburo

2014年  
9月27日(土) — 2015年  
1月12日(月・祝)

休館日:月曜日[ただし10月13日、11月3日、11月24日、1月12日は開館]、12月29日(月) — 1月3日(土)  
開館時間:午前9時30分 — 午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料:一般250(150)円、20歳未満・学生150(100)円、65歳以上と高校生100円 ※( )内は20名以上の団体料金です。※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。その他の割引につきましてはお問合わせください。

主催:神奈川県立近代美術館

[ファミリー・コミュニケーションの日] 毎月第1日曜日(今回は10月5日、11月2日、12月7日、1月4日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。

[無料開館日] 11月3日(月・祝)「文化の日」は、神奈川県立近代美術館で開催中の3つの展覧会を無料でご覧いただけます。

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

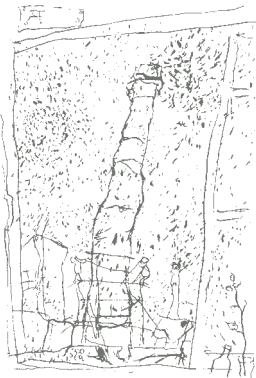
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-8-1 | 2-8-1 Yukinoshita, Kamakura, Kanagawa 248-0005

Tel. 0467-22-7718 <http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

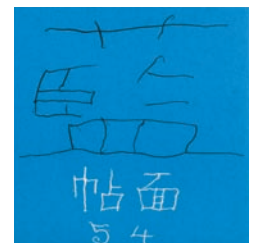
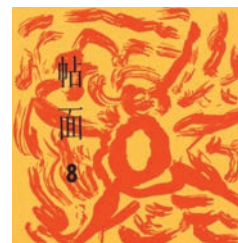


The Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama

神奈川県立近代美術館



野間宏著「真空地帯」(日本の文学66)中央公論社、1966年所収のための口絵原画、個人蔵



左から:季刊雑誌「帖面」(第22号、第6号、第18号、第33号、第8号、第54号)表紙、当館蔵



美術と文学の交流

# 麻生三郎の装幀・挿画展

Book Designs and Illustrations by ASO Saburo



画家・麻生三郎(1913-2000)は、絵画の制作だけでなく、数多くの装幀・挿画を手がけました。また、『イタリア紀行』(越後屋書房、1943年)、『絵そして人、時』(中央公論美術出版、1986年、1994年)、『いまのいま』(中央公論美術出版、2004年)を出版するなど文章家としても知られています。

とりわけ、1958年から1982年まで発行された季刊雑誌『帖面』では、装幀や挿画だけでなく編集にも携わり、小さな冊子のなかに文学や美術に対する真摯さと遊び心をあわせもつ豊かな世界を生み出しました。本展では、『帖面』のための表紙、挿画、カットの原画に加え、野間宏『真空地帯』、椎名麟三『永遠なる序章』、太宰治『人間失格』などの小説のために描いた挿画や装幀の原画、さらに表紙を飾った書籍や雑誌、資料などあわせて約500点を紹介。美術と文学の交流によって生まれた麻生三郎の、これまであまり知られてこなかった芸術の一面にふれていただく機会となれば幸いです。



- 1—「海」(1969年8月号)目次原画、個人蔵
- 2—「新潮」(1968年3月号)目次原画、個人蔵
- 3—太宰治著『人間失格』(『日本文学全集34』河出書房、1968年所収)のための挿画原画、個人蔵
- 4—野間宏著『真空地帯』(『日本の文学66』中央公論社、1966年所収)のための挿画原画、個人蔵
- 5—椎名麟三著『永遠なる序章』(『日本の文学68』中央公論社、1968年所収)のための挿画原画、個人蔵
- 6—「本立」(1960年10月号)表紙原画、個人蔵



## 【関連企画】

### 鎌倉館・鎌倉別館、建築ツアー

日本で最初の公立近代美術館として1951年に開館した鎌倉館は、ル・コルビュジエのもとで学んだ坂倉準三による設計で、代表的な日本のモダニズム建築として世界的に評価されています。また、建築家・大高正人が設計した鎌倉別館は、1984年に開館、今年30周年を迎えます。このたび、建築史家・松隈洋氏を講師に迎え、両館を巡りながら、改めてそれぞれの建物の魅力や美術館建築としての在り方についてお話しいたします。

講師：松隈洋氏(京都工芸繊維大学教授)

日時：10月12日(日) 午後2時—4時

場所：神奈川県立近代美術館 鎌倉および鎌倉別館

定員：30名(要申込、先着順)

参加：無料(ただし鎌倉館で開催される「コレクションの対話」展の当日観覧券が必要です)

### ワークショップ「愛読書からつくるフランス装仕立てのブックカバーとノート」

講師：毛利彩乃氏(造本家)

日時：11月23日(日) 午前10時—午後4時

場所：神奈川県立近代美術館 鎌倉(ワーキングルーム)および鎌倉別館(展示室)

定員：15名(要申込、先着順)

対象：大人(15歳以上)

材料：読了した文庫本を各自一冊持参してください(本に直接加工はしません)。その他の材料や道具は当館が用意します。

参加：無料(ただし「麻生三郎の装幀・挿画展」の当日観覧券が必要です)

※ワークショップの詳細は当館ホームページを参照ください。

※建築ツアーおよびワークショップの申込方法：参加希望のイベント名、参加者全員の氏名、年齢、代表者の住所、電話番号、Fax番号、メールアドレスをご記入のうえ、Fax(鎌倉館：0467-23-2464)、または神奈川県サイト内の「近代美術館への問い合わせ」フォームからお申し込みください。

### 学芸員によるギャラリートーク

日時：10月25日(土)、11月22日(土) 各日午後2時より

場所：神奈川県立近代美術館 鎌倉別館 展示室

申込不要、無料(ただし「麻生三郎の装幀・挿画展」の当日観覧券が必要です)

## 【同時開催】

神奈川県立近代美術館 鎌倉 Tel. 0467-22-5000

「コレクションの対話」2014年10月11日(土)—2015年1月12日(月・祝)

神奈川県立近代美術館 葉山 Tel. 046-875-2800

「東欧アニメをめぐる旅」2014年9月27日(土)—2015年1月12日(月・祝)



### 【鎌倉別館への交通案内】

- 公共交通機関利用の場合：JR横須賀線・江ノ島鉄線「鎌倉」駅下車、徒歩約15分
- 横浜横須賀道路利用の場合：朝比奈インターチェンジから鎌倉霊園を経由して鶴岡八幡宮前へ約4.5km

## 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1 Tel.0467-22-7718

2-8-1 Yukinoshita, Kamakura, Kanagawa 248-0005

神奈川県立近代美術館の最新情報は、

ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

